

検察側証人＝斉藤吉司自身もが 『傘での暴行…など、見ていない』と決定的証言

「6.12デッチあげ事件」才2回公判 開かれる

日刊 動労千葉

81.12.13 全国版 No. 103

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五ノ六・公衆電話三三二七二〇七

全国の労働者の皆さん。動労千葉のすべての組合員の皆さん。動労「本部」革マル反動分子がデッチ上げた、「6・12事件」第二回公判は、12月10日、千葉地裁で開かれ、権力・動労「本部」革マル一体となった動労千葉破壊攻撃に怒りに燃えて決起した動労千葉組合員の法廷内外を圧倒する闘いによって、公判二回目にして、勝利の展望は確実なものとなったといえる。

「検察側証人」が、あつかましくも「傍聴券」を要求！

動労「本部」は、革マル弁護士・渡辺千古を使い、裁判所に泣きついて、検察側証人でありながらあつかましくも「傍聴券を要求」したのである。

これに対し裁判所は、動労千葉に二十枚、警察労働運動の意を汲んで動労「本部」に十枚をも与え、残る6枚を「公開の原則」を楯に「先着順」と定め、第二回公判はこの6枚の傍聴券をめぐる獲得戦から開始された。

動労側証人一名の出廷に対して、検察を激励・尻押しをし、有罪攻撃のためのなれ合いデッチ上げをやるためにのみ異例の大動員をかけるという、まさに前代未聞の「警察労働運動」信奉者「動労「本部」」反動分子らに一枚の傍聴券といえども与える筋合はないと、青年部は肌を刺す寒さものともせず、当日朝から裁判所傍聴券受付前に並び、各支部からの動員者一七〇名が到着するまで頑張りぬき、動労千葉は緒戦に勝利したのである。

権力との一体ぶりをまざまざと見せつけた動労「本部」

一方、動労「本部」はこの日の公判に対し、検察側証人・斉藤吉司の防衛を裁判所に「お願い」したものの、まさか、そこまではおっぴらにできないと断われ、渋々「斉藤吉司の防衛動員」をかけたのである。

ところが、動労「本部」革マルの引きまわしと警察労働運動に愛

想を尽かされ、関東地評で一九〇名の動員をかけたにもかかわらず一三〇名しか集まらず、意気消沈して十二時を過ぎてやっと裁判所前に現われたのだ。待ちかまえた動労千葉組合員のシュプレヒコールと怒りの糾弾の前に、首をうなだれ、オロオロするばかりであった。

これにあわてた革マル弁護士・渡辺他一名は、なんと権力に向って、「約束が違うじゃないか」などと泣きつき、「機動隊を使って動労千葉を裁判所周辺から追いはらってくれ」と再びたのみこみ、これを受けた権力は動労千葉の動員者の側のみを機動隊を使って規制するという断じて許せぬ弾圧を行った。権力・動労「本部」の一体ぶりをまざまざと見せつけたのである。

つぎつぎとデッチ上げが暴露され、大あわての検察権力

法廷内の闘いは、不当にも起訴された片岡、吉岡、篠塚の3人の仲間と、これを包む傍聴席とが怒りの火の玉となって、検察側証人・斉藤吉司を見据え、3時間にわたって闘いぬかれた。

その結果、「6・12事件」そのものがデッチ上げであるゆえに、つぎつぎと破綻が暴露されだしたのである。

すなわち、「被告」とされた三名は、誰一人として斉藤吉司に暴力をふるっていないという事実が、他ならぬ斉藤自身の証言から明らかとなつてこの日の公判は終了してしまつたのである。これにあわてた佐々木検事が、「再度、斉藤



吉司の証人尋問を要求」するといふ異例の事態におちいってしまったのである。それも、この佐々木検事こそ、動労千葉の六名の仲間を不当逮捕し、長期勾留し、長時間の取調べを行い、どう喝して転向をせまつた許すべからざる人物である。そして公判担当の主任検事があるにもかかわらず三名を有罪にするために、わざわざ法廷に乗り込み、証人尋問中の主任検事のソデを引いて注意したり、内輪もめを演じるなど、醜態をさらしたうえで、再度証人尋問を繰り返した。

佐々木は「コウモリ傘で斉藤吉司を殴つた」と称する人間をなんとか「特定」しデッチ上げさせようと、執拗に誘導をこころみたと、斉藤吉司が「正直」に、「見ない」と証言してしまい、佐々木も頭をかかえてしまうお粗末ぶりをさらけ出してしまった。

このように、すべてがデッチ上げである以上、この権力と動労「本部」革マル反動分子が仕組んだこのデッチ上げの破産は明白であり、自らの作文によって、公判のたびごとに、自らの手足を、首をしめあげる結果となるのである。

「公判闘争勝利・完全無罪獲得」へ大きく前進！

公判終了後、教育会館において総括集会を開催し、今後の公判闘争の中で動労「本部」革マルの反動性を満天下に暴き出し、必ずや動労大改革を実現する決意を新たにこの日の闘いを勝利のうちに終了した。

警察労働運動の動労「本部」革マル反動分子を今こそ追放・一掃し、動労大改革にむけ共に前進しよう。